

職種紹介

消防・救急

火災などの災害現場で消火や人命救助を行う仕事です。3人から5人のチームを組んで、様々な災害現場へと出動し、活躍します。基本的には、三交代制のシフトで勤務に当たり、3日間で24時間勤務し、48時間を休息に充てます。

大月市消防本部では、職員の教育に力を入れており、様々な分野、業務で活躍できる人材を育成しています。消防職には適性に合う様々な職種があります。

火災予防

火災現場で消火活動を行う消防隊に対して、火災を未然に防ぎ、火災の被害が発生しないようにする仕事です。主に、月から金曜までの毎日勤務であり、建物への立入検査、法令違反の指導・是正、消火器等の設置審査、火災原因調査等の業務を行います。

総務・庶務

消防に関する予算、人事、給与、施設管理、福利厚生等の事務を担当する仕事です。主に、月から金曜までの毎日勤務であり、デスクワークや対人折衝が中心となります。安心して働ける環境を整える、縁の下の力持ちの業務となります。

通信指令

火災・救急等、市民からの119番を受ける仕事です。大月市は、都留市、上野原市と共同で整備した共同指令センターを運用しており、指令センター員として、三交代制のシフトで勤務に当たることになります。

機関員

出動指令を受けると、消防車両を運転し、いち早く現場へと向かう仕事です。通常は、消防・救急隊として、車両の運転に当たりますが、この他にも、消防用小型ボートの操縦やはしご車のオペレーター等も行います。

この他にも

消防職員は、職種ごとの教育訓練が充実しており、新規採用者の為の初任総合教育の他、警防科、救急科、救助科、予防査察科、火災調査科など、就職してからの職種・適性に合った教育を実践しています。

免許取得

大月市消防本部では、職員の免許取得を推進しており、大型自動車免許、小型船舶免許、救急救命士免許、予防技術資格者免許等の取得費用の一部又は全部の補助、免許取得に向けた研修・講習を実施しております。

女性の力も

消防は男の仕事ではありません。大月市消防本部では、女性の力も必要としています。女性の働きやすい環境づくりも推進しています。